

令和３年度 第１回スポーツ推進審議会 会議録

〔事務局〕 スポーツ課
〔開催日時〕 令和３年１２月９日（木）午後７時００分～８時１０分
〔開催場所〕 伊勢原市役所 ２Ｃ会議室
〔出席者〕 （委員） 田中会長、沓澤委員、大川委員、山口委員、多和田委員、
中里委員
（事務局） 細野健康づくり担当部長、細野スポーツ課長、
桐生ねんりんピック担当課長、遠藤スポーツ係長
鎌田主任主事

〔公開可否〕 公開

〔傍聴人〕 ０人

《審議の経過》

（資料）

- ・令和４年度スポーツ関係団体の補助金について
- ・市民の健康づくりのための体力・スポーツに関する意識調査について
- ・冬季ロードレース事業の開催について
- ・ねんりんピックかながわ２０２２剣道交流大会について

（会議録）

事務局：会議の開会を宣言。規則第４条に定める会議の定足数について、委員定数１０名に対して６名の出席があり、定足数を満たしていることを確認した。

会 長：あいさつ。

担当部長：あいさつ。あいさつ後、他の公務により退席。

事務局：令和３年度中に中学校から選出されている委員に変更があったことを報告。

会 長：議題（１）「令和４年度スポーツ関係団体の補助金について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（１）について説明。

- ・各補助金について、令和４年度の予算額を比較等を交えながら説明。
- ・地区体力づくり振興会事業費等補助金について、令和４年度は２年に一度のスポーツ普及員等の改選時期にあたり、被服費が各地区へ上乗せされている。
- ・レクリエーション協会事業費補助金について、レクリエーション協会が令和２年度末で解散となったため、補助金支出は無し。
- ・その他は特に変更なし。

会 長：議題（１）「令和４年度スポーツ関係団体の補助金について」の承認を求める採決。

委 員：全員賛成。

会 長：議題（２）「市民の健康づくりのための体力・スポーツに関する意識調査について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（２）について説明。

- ・市民の健康づくりのための体力・スポーツに関する意識調査は、平成１５年から始め、５年ごとに実施している。昨年度に通算４回目の調査を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して延期とし、今年度を実施することとなった。また、調査は今年度中に実施するが、調査の分析は来年度に実施する。
- ・今後のスケジュールは、令和４年２月１日に市民２，０００人（２０

歳～79歳)に調査票を送付し、2月28日まで回答を受け付ける。その後、3月～4月に集計し、4月～7月に分析する予定。また、来年度はスポーツ推進審議会委員の改選年のため、8月に第1回会議を開催するが、その際に分析結果を報告する。

- ・調査の回答方法について、前回までは郵送のみとしていたが、回答率を上げるため、今回からインターネットでの回答を可能とした。
- ・調査内容は、比較が必要となるため、前回の調査内容を基礎としている。変わった点は、コロナ禍を加味した項目や、市主催の運動・スポーツ事業の認知度を確認する項目、性別を確認する項目において「その他」を増やしたことなど。

委 員：性別の項目について、「その他」を入れない方がよい。入れると逆に意識してしまうかもしれない。「その他」自体が差別になるのではないか。

事務局：前回調査において、性別の項目を未記入な方がいたため、追加した。

委 員：未記入でも問題ないのではないか。

事務局：性別の項目について、検討する。

委 員：調査の中に、自由意見欄を作ってもよいのではないか。

事務局：作るようにする。

委 員：郵送での回答は行わないのか。

事務局：郵送での回答は可能。ただし、市民への通知文をより分かりやすくなるよう改善する。

委 員：どのように市民2,000人を選定するのか。

事務局：地域ごとに均等になるよう住基システムから割り振り、無作為に抽出する。

委 員：前回調査の回答率を教えてください。

事務局：前回は57.35%。前々回は65.4%。初回は53.75%。

委 員：性別の項目において、「その他」の方が回答した内容は、どのような分析結果として反映されるのか。

事務局：「その他」として集計されるが、数が少ない場合は、全体の集計からは除かれる。「その他」を入れた理由としては、先ほど述べた理由の他に、市が実施しているアンケート等において、「その他」を入れている事例もあるためである。

委 員：事例があるにせよ、「その他」はやはり違和感があるし、項目から外した方がよい。

事務局：委員の皆様からの意見を踏まえ、性別の項目から「その他」を外すようにする。

会 長：議題(2)「市民の健康づくりのための体力・スポーツに関する意識調査について」の承認を求める採決。

委 員：全員賛成。

事務局：議事進行協力のお礼

事務局：その他として以下の事項について説明。

- ・冬季ロードレース事業の開催について、市民走れ走れ大会、伊勢原駅伝大会及び大山登山マラソン大会の開催概要や申込み状況を説明。
- ・ねんりんピックかながわ2022について、事業概要及び伊勢原市に関連する事項を説明。

委 員：伊勢原駅伝大会について、自治会関係者が大会に協力予定だが、感染対策などもあり、そもそも協力して問題ないのか。

事務局：問題ない。沿道の応援は自粛してもらう。

委 員：各ロードレースの役員は人数制限できないのか。

事務局：難しい。参加者が減ったとしても、運営上、役員の数が必要になる。

委 員：大山登山マラソン大会のゲストラナーは必要なのか。せっかく参加者の

人数を減らしたりして感染対策をしているのに、ゲストランナーが来れば、市民などは応援に来てしまうのではないか。

事務局：ゲストランナーは、大山登山マラソン大会の大きな特徴でもあり、参加者や協賛企業を確保するために、ゲストランナーを呼んでいる。

委 員：ねんりんピックへのスポーツ団体としての協力は必要になるのか。

事務局：協力が必要になるため、市から各団体に相談させてもらう。

事務局：次回の審議会について

- ・ 3月1日に表彰が行われるスポーツ表彰の候補者または候補団体の決定審査をスポーツ推進審議会が行うことになっているので、1月下旬から2月上旬ごろに第2回の審議会を開催したいのでご承知おきください。

以 上